

❗ この冊子は、町長と語るつどいの資料ですので、会場へ持ってきてください。



寺尾町長が地域の皆様と、ひざを交えて  
まちづくりを語り合います。

開催期間／平成23年6月30日—9月9日

# 町長と語るつどい

京丹波町の主要事業とお金の使いみちを、わかりやすく説明します。

23  
年度

# 仕事とお金

第26回国民文化祭事業

「魅せる・人形芝居フェスティバル」

開催日時

11月6日(日) 9時～

平成  
23年度  
予算の概要

# 今年度のお金

京丹波町の平成23年度予算の概要を説明します。

※当初予算ベース

## 歳入

依存体質。国や府の台所事情に左右される状況。

歳入には、町が自らの力で収入できるお金(自主財源)と国や府から割り当てられたりするお金(依存財源)があります。右のグラフのとおり京丹波町の自主財源は28%で、あとの72%は国や府からのお金に依存しており、国や府の台所事情に左右されやすい状況にあります。

### 自主財源 29億2,900万円

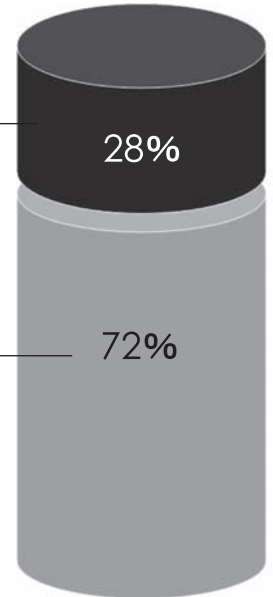
自力で収入できるお金

町税	16億 100万円
使用料・手数料	2億9,000万円
繰入金	6億1,600万円
その他	4億2,200万円

### 依存財源 76億 800万円

国・府から割り当てられたお金や借金

地方交付税	50億円
国庫・府支出金	12億2,000万円
町債	9億7,000万円
その他	4億1,800万円



一般会計総額

# 105億3,700万円

## 歳出

歳出の半分近くは、任意に削減しにくい義務的経費。

人件費や扶助費(医療費助成など)、公債費(借金の返済金)は義務的経費といい、任意に削減しにくい経費です。今後、高齢化による医療費の増加などに伴い、扶助費は増加傾向にあり、公債費も高水準で推移することから、財政にゆとりがない状況です。経費削減に向け、事務事業のさらなる見直しが求められています。

### 義務的経費 42億7,500万円

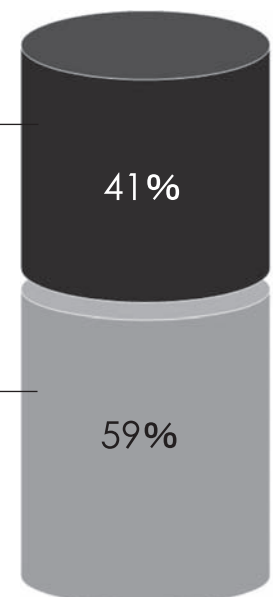
人件費など支出が義務付けられている経費

人件費(職員給与など)	17億9,700万円
扶助費(医療費助成など)	7億4,000万円
公債費(借金の返済金)	17億3,800万円

### その他経費 62億6,200万円

投資的な経費や各種補助金、事務経費など

物件費(需用費など)	13億1,800万円
補助費等(各種補助金など)	16億5,000万円
普通建設事業費	14億2,800万円
繰出金(特別会計への繰出)	15億4,900万円
その他(維持補修費など)	3億1,700万円







一般会計の状況を年収500万円の家計に例えると

## 厳しい京丹波家の家計

平成23年度町の一般会計を年収500万円の家庭の家計に例えてみると、収入について、給料(町税など)や雑収入(財産収入、使用料等)などの自主財源が全体の28%程度で、残りは親(国・府)からの援助(地方交付税や国・府支出金)や借金(町債)でまかっています。このため、親の台所事情が厳しくなると、その影響を大きく受けることになります。

支出については、毎月決まって必要になる食費(人件費)や医療費(扶助費)、住宅ローンの返済金(公債費)が全体の半分近くを占め、また、各種会費(補助費等)なども家計に大きな影響を及ぼしています。限られた収入のなかで健全な家計を維持していくためには今後、食費や光熱水費(物件費)の節減に努めるとともに、支出の内容を見直し、改善していくことが重要になります。

### 【収入】

自主財源	給料・その他雑収入	111万円
	貯金取り崩し	29万円
依存財源	親からの援助	314万円
	ローン借り入れ	46万円
<b>合計</b>		<b>500万円</b>

### 【支出】

義務的 経費	食費	86万円
	医療費	36万円
	ローン返済金	83万円
その他 経費	光熱水費・日用品	62万円
	家財の修理など	15万円
	各種会費など	77万円
	子どもへの仕送り	73万円
投資的 経費	家の増改築や車の購入など	68万円
<b>合計</b>		<b>500万円</b>

### 特別会計総額

# 85億 399万円

特別会計・企業会計約85億円の内訳は次のとおりです。

会計名	予算額
国民健康保険事業(事業勘定)	18億3,724万円
国民健康保険事業(和知診療所)	(他会計へ統合)
国民健康保険事業(歯科診療所)	(他会計へ統合)
老人保健	(廃止)
後期高齢者医療	1億9,622万円
介護保険事業(事業勘定)	18億3,566万円
介護保険事業(サービス勘定)	701万円
介護保険事業(老人保健施設サービス)	1億1,310万円

会計名	予算額
水道事業	16億 150万円
下水道事業	10億9,100万円
町営バス運行事業	8,736万円
土地取得	1億3,126万円
育英資金給付事業	474万円
須知財産区	150万円
高原財産区	24万円
桧山財産区	1,690万円
梅田財産区	700万円
三ノ宮財産区	400万円
質美財産区	320万円
国保京丹波町病院 公営企業会計(町病院・各診療所)	15億6,606万円

平成  
23年度  
主要事業

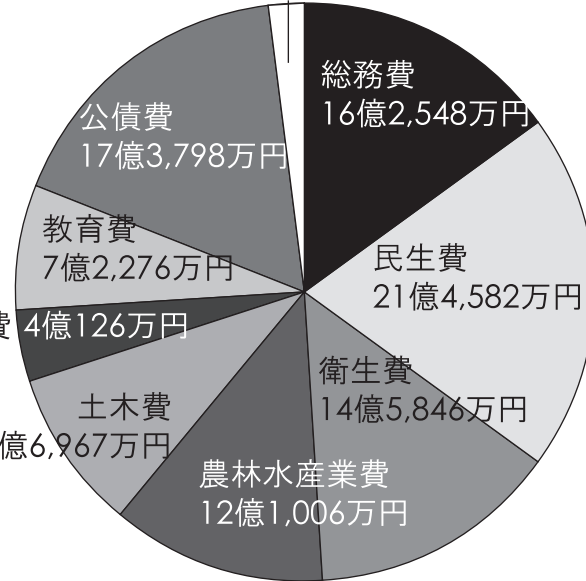
# 今年度の仕事

平成23年度に行う京丹波町の主要事業について説明します。

※当初予算ベース



その他 2億6,551万円



## ■総務費

### 人事評価制度の構築

職員の意識改革や資質向上を図り、住民サービスの向上につなげるため、人事評価制度を構築します。昨年度から試行を開始しており、今年度は本制度の運用に関する研修の実施を予定しています。

事業費 60万円

■制度研修委託 60万円



## ■総務費

### 広報京丹波・ホームページ

昨年度事業で町公式ホームページをリニューアルし、今年度は新しいホームページを運用して積極的な情報発信を行っています。そのほか広報京丹波やお知らせ版の発行を行います。

事業費 580万円

■広報京丹波・お知らせ版の発行 524万円

■ホームページの運営 56万円

